

令和6年度第1回愛媛県交通活性化中予地区協議会 開催結果

- 1 会議名称 令和6年度第1回愛媛県地域交通活性化中予地区協議会
- 2 開催日時 令和6年6月13日(木)13:30～16:20
- 3 開催場所 愛媛県庁第一別館 11階会議室
- 4 出席者 委員 鉄道関係:9名/バス関係:14名/航路関係:8名
事務局 8名
- 5 協議結果

(1) 地域鉄道関係

生活交通改善事業計画について ～令和6年度分～

○原案通り推進協議会長に報告することを全会一致で承認した。

〈主な意見〉

(伊予鉄道株式会社)

・新型コロナウイルス感染症の5類移行後、乗客数は回復しているが、コロナ渦前と同じ水準までは戻らない見通しである。

(四国旅客鉄道株式会社)

・コロナ渦による生活様式の変化に伴い、ビジネス利用の乗客数が減少しているが、インバウンド客は好調である。人手不足が課題であり、経営や働き方の改善に取り組んでいる。

(2) 生活バス関係

地域間幹線系統確保維持計画について～令和7年度分～

○原案通り再編協議会長に報告することを全会一致で承認した。

〈主な意見〉

(ジェイアール四国バス株式会社)

・乗務員不足が深刻化しており、非常に苦しい状況であり、路線によっては減便の検討を余儀なくされている。

(伊予鉄バス株式会社)

- ・伊予鉄バス、伊予鉄南予バスともにモビリティマネジメントとして、バスの乗り方教室を行い、親しみやすい方法でバス利用者の増加を図っている。
- ・昨今の運賃値上げに対しては様々な意見があるが、乗務員不足を解決し持続可能な公共交通であるためには必要である、ご理解いただきたい。
- ・EV バス関連では、国の補助制度を活用し、東温市と協力して充電設備の導入を進めるとも

に、待合所等の周辺施設を整備し、利便性向上にも取り組んでいる。

(3) **離島航路関係**

離島航路確保維持計画について～令和7年度分～

○原案通り推進会議会長に報告することを全会一致で承認した。

〈主な意見〉

(中島汽船株式会社)

- ・利用客数について、昨年と比べて増加している。コロナ渦前と比べると減少しているが、基本的に生活航路なので帰省客の変動や人口減少によるものと分析している。
- ・人口減少や燃料費の高騰、船員不足等の課題について、関係各所と相談して取り組む。

(有限会社新喜峰)

- ・島の維持管理ができるように一日一便の定期運航(水曜日は往復)を実施している。
- ・釣り客の利用頻度が減少している反面、島民の高齢化に伴う通院回数の増等により、全体の利用客数は減っているが島民の利用数は若干増えている。

6 その他

- ・傍聴者なし